

栄養学研究法Ⅱ（情報処理・統計解析法）（選択・講義1単位）[教職（家庭）選択必修]

横山 徹爾

**【授業の到達目標および概要】**

<概要>

栄養学・保健学分野における量的研究において、研究計画書に基づいて収集した情報を「適切に処理」し、「最適な統計解析」を行い、結果を「簡潔にまとめる」という一連のプロセスを習得する。

<到達目標>

- (1) 研究目的、方法、結果、考察の繋がりを踏まえて解析計画が立てられる。
- (2) 外れ値や理論的矛盾値等を適切に処理して、解析に用いるデータを確定させることができる。
- (3) 研究対象の特徴の要約、単変量解析、多変量解析を行い、結果を図表に要約することができる。
- (4) 解析結果を適切に解釈し、妥当な結論を導くことができる。

**【授業計画】**

- ① 量的研究概論
- ② 情報処理法
- ③ 統計解析法1
- ④ 統計解析法2
- ⑤ 研究発表
- ⑥ 統計解析法3
- ⑦～⑧ まとめ

**【授業外学習】**

④と⑤の間に各自で研究発表の準備を行う。

**【成績評価の方法・基準】**

レポート

**【教科書】**

初めての栄養学研究論文一人には聞けない要点とコツ。日本栄養改善学会監修。第一出版。

**【参考書】**

保健活動のための調査・研究ガイド。中村好一。医学書院。

医学への統計学【第3版】。丹後俊郎著。朝倉書店。

Survey Research Methods (Applied Social Research Methods Series) (5th) Floyd J. Fowler, Jr. SAGE Publications, Inc.

**【教材】**

独自教材を授業時に配布する。

**【備考】**

研究計画書に基づいてデータを収集済みであることが望ましい。統計学の基礎については学習済みであることが望ましい。